

2021年度

感染管理認定看護師教育課程

特定行為研修を組み込んでいる教育課程（B課程）

募集要項

認定申請中

公益社団法人 日本看護協会
神戸研修センター



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

目 次

● 認定看護師教育課程の特徴	1
● 修業期間	1
● 募集課程・募集人数	1
● 年間スケジュール	1
I. 受講試験要項	
1. 受講試験日程・会場	2
2. 受講資格	2
II. 出願手続	
1. 募集要項及び出願書類請求方法	3
2. 出願書受付期間	3
3. 出願書類	3
4. 出願方法	3
5. 受講検定料	3
6. 受講試験票の送付	4
7. 個人情報の利用目的	4
III. 受講者の選考	4
IV. 合格発表	4
V. 受講手続等	
1. 納付金	5
2. 注意事項	5
3. 研修費用の補助制度	5
VI. 修了条件	5
VII. 感染管理課程の選抜要項・カリキュラム概要	6
受講試験会場案内	8

【認定看護師教育課程の特徴】

当課程は特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて看護実践ができ、他の看護職者のケア技術の向上に資する認定看護師を育成することを目的に教育を行っています。

【修業期間】

1年間

【募集課程・募集人数】

感染管理課程	30名
--------	-----

*「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」、「感染に係る薬剤投与関連」の特定行為2区分を組み込んでいます。

【年間スケジュール】

2021年	4月上旬	開講式
	4月上旬～7月	eラーニング* ¹
	8月～10月	集合教育* ²
	11月～12月	臨地実習
2022年	1月	統合演習・修了試験
	2月～3月	課題学習・補講
	3月	修了式

*1 eラーニング期間中に科目試験のための来所日（2～3日）を6月・7月の2回予定しています。

*2 集合教育期間には基準カリキュラムに沿って共通科目と専門科目を神戸研修センターで履修します。

*3 臨地実習は特定行為区分の実習と認定看護師分野の実習を行います。

I. 受講試験要項

1. 受講試験日程・会場

1) 日程／内容

2020年 11月 5日 (木)		
9:00 ~ 10:30	筆記試験 I	専門科目 (90分)
11:00 ~ 12:00	筆記試験 II	小論文 (60分)
13:00 ~	面接試験	1人10分程度

*天災などにより、やむを得ず受講試験日を変更する場合は、出願書類で提出して頂いた「緊急連絡先」の携帯メールに通知します。

2) 試験会場

公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター (地図は裏表紙に記載)

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階

TEL : 078-230-3250 (代) FAX : 078-230-3256

・神戸研修センターの入っているビル周辺には駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

3) 試験当日に持参するもの ①受講試験票 ②筆記用具 *詳細は受講試験票送付時に案内

4) 感染症予防対策について

- ・新型コロナウイルス感染症の予防対策として、当日はマスクの着用(各自準備)と手指消毒を行ってください。
- ・受講試験日当日の朝は必ず体温測定を行ってください。発熱や感染兆候がある人は試験会場に入館することはできません。状況を電話でご連絡ください。
- ・追受講試験は行いませんので、予めご了承ください。

2. 受講資格

受講申請にあたっては、次の各項に定める要件をすべて満たしている必要があります。
なお、神戸研修センターでは、推薦受講試験および特別受講枠は定めていません。

- 1) 高等学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、または文部科学大臣の定めるところによりこれに準ずる学力があると認められた者
- 2) 日本国の看護師免許を有する者
- 3) 看護師免許を取得後、通算5年以上^{注1)}の実務研修^{注2)}をしていること
- 4) 6ページの選抜要項に示す看護分野の実務研修^{注3)}を有すること

注1) 2020年9月1日時点で看護実務経験が60か月以上であることを意味する。

注2) 実務研修とは、看護実務経験を意味する。2007年7月に認定看護師が厚生労働省によって専門性の広告を認可された際、認定看護師の要件に実務研修という表現を使うことが決定した。

注3) 課程別要件で指定されている看護実務経験を意味し、通算3年以上必要となる。ただし、通算3年以上とは、2020年9月1日時点で通算36か月以上を意味する。

II. 出願手続

1. 募集要項及び出願書類請求方法

募集要項及び出願書類一式の請求は、日本看護協会のホームページからダウンロードしてください。

<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/>

2. 出願書受付期間

2020年 9月28日（月）～ 10月20日（火） （受付最終日の消印有効）

3. 出願書類等

募集要項の6ページで詳細を確認してください。

- 1) 出願書類 様式1～様式7を記入
- 2) 看護師免許証の写し
- 3) 写真2枚（履歴書用写真と同じもの）
- 4) 受講試験票郵送用封筒

4. 出願方法

封筒の表に、感染管理認定看護師教育課程 出願書類在中と明記のうえ、**レターパックプラス（520円 赤色）**で、下記まで郵送してください。

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階
公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター 総務管理部

5. 受講検定料

- 1) 受講検定料
55,000円（消費税込み）
- 2) 振込先
金融機関名：三井住友銀行 支店名：神戸営業部
預金種目：普通 口座番号：9364095
口座名義：コウモキシヤダシホウジンニホンカンゴクキョウカイヨウベケンシユウセシンターニョンテイキョウイクグチ公益社団法人日本看護協会神戸研修センター認定教育口
- 3) 振込依頼人名
以下の順に入力してください。施設名で振込む場合は事前にお知らせください。
(1) 受講試験出願者名
(2) 日中連絡がとれる電話番号（ハイフン不要）

例：神戸花子さん（090-1111-2222）が感染管理を受講する場合、振込依頼人名の記入は感染管理の番号2を先頭に入れて、「2コウベハナコ09011112222」となります。

4) 注意事項

- ・ 上記金融機関への振込に限ります。（振込手数料は受講試験申込者が負担）
- ・ 既納の受講検定料は原則として返還しません。
- ・ 銀行で発行される利用明細書をもって神戸研修センターの領収書とします。

6. 受講試験票の送付

期日までに必要事項が記載された出願書類の提出、受講検定料の振込手続きが終了した者には、10月下旬に受講試験票を簡易書留にて郵送します。2020年10月29日（木）までに受講試験票が届かない場合は、総務管理部（TEL：078-230-3250）へ連絡してください。

7. 個人情報の利用目的

神戸研修センターでは「公益社団法人日本看護協会個人情報保護規則及び細則」に基づき、個人情報の取得・利用を適正に運用します。

*参照先：「公益社団法人日本看護協会 個人情報保護方針」
<https://www.nurse.or.jp/privacy/>

出願書類により取得した個人情報は以下の業務に利用し、それ以外の目的に利用することはありません。

- ・ 受講試験（出願処理、受講試験票の送付、受講試験の実施、成績処理、合格発表、通知等）に関する業務、受講手続きに関する業務及びそれに付随する業務
- ・ 受講に伴う事務（就学管理）、研修生支援事務（健康管理、成績処理）、受講料の収納事務及びそれに付随する事務

Ⅲ. 受講者の選考

受講者の選考は、受講試験（筆記試験、面接試験）を実施し、その成績を受講試験審査会で審議して決定します。

Ⅳ. 合格発表

- ・ 2020年12月17日（木）に合格者の受講試験番号を日本看護協会のホームページ上で公開します。
<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/>
- ・ 同日に、本人宛に結果を発送します。

V. 受講手続等

1. 納付金

感染管理課程

入講金	一般価格： 75,000円	会員価格： 50,000円
受講料	一般価格： 1,578,000円 (特定行為研修 809,400円)	会員価格： 997,000円 (特定行為研修 511,200円)

*** 別途消費税が必要です。**

* 総額のうち特定行為研修の受講料を () に表記しています。

* 認定看護分野ごとにカリキュラム時間数が異なるため、受講料も異なります。

2. 注意事項

- 1) 納付金は指定された期日までに振込をしてください。
- 2) 既納の納付金は、受講予定年度の開始前に受講辞退の意思表示をした場合、または誤って二重に振り込まれた場合等を除き、返還できません。
- 3) 退講・休講する研修生の受講料は原則として返還できません。
- 4) 休講した研修生が受講を再開するのにもとない、再履修に必要な時間数に応じた受講料等を納付していただきます。
- 5) 本課程の受講前に特定行為研修を修了した方で、所定の手続きを経て神戸研修センターが認めた場合には、当該教科目を履修とみなし、受講料を免除します。
- 6) 交通費、パソコンなどの通信費、書籍などの教材費、実習のために宿泊費などの費用は自己負担になります。

3. 研修費用の補助制度

以下の制度が利用できます。手続き等の詳細はホームページを参照してください。

◇公益社団法人日本看護協会 認定看護師教育課程奨学金（貸与型／無利子）

<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/scholarship/nintei/index.html>

VI. 修了条件

以下の条件を満たした場合に修了を認めます。

- 1) 当該分野の認定看護師教育基準カリキュラム（B課程）で定める全教科目（共通科目、認定看護師分野専門科目、特定行為研修区分別科目、統合演習、臨地実習）において、各教科目の履修すべき時間数の5分の4以上を出席し、かつ各教科目の試験に合格すること。
ただし、特定行為研修に係る教科目については、履修すべき時間数のすべてを出席し、かつすべての教科目の試験に合格すること
- 2) 修了試験に合格すること

Ⅶ. 感染管理看護課程の選抜要項・カリキュラム概要

1) 選抜要項

実務研修 内容	<p>1) 通年3年以上、感染管理に関わる下記のような活動実績を有すること。</p> <p>①最新知見や自施設のサーベイランスデータ等に基づいて、自身が中心となって実施したケアの改善実績</p> <p>②医療施設において、医療関連感染サーベイランス（血流感染、尿路感染、肺炎、手術部位感染）について計画から実施・評価まで担当した実績</p> <p>2) 上記①の実績を1事例以上有すること。②の実績は1事例以上有することが望ましい。</p> <p>3) 現在、医療施設等において、専従または兼務として携わっていることが望ましい。</p>	
出願書類	<p>1) 受講出願書（様式1）</p> <p>2) 履歴書（様式2）</p> <p>3) 実務研修報告書（様式3）</p> <p>4) 勤務証明書（病院長あるいは看護部長が発行したもの）（様式4）</p> <p>5) 感染予防・管理の活動実績事例要約（様式5）</p> <p>6) 受講検定料銀行振込控え貼付票（様式6）</p> <p>7) 緊急連絡先（様式7）</p> <p>8) 看護師免許証の写し（A4判に縮小したもの、裏面に記載のある人は両面コピー）</p> <p>9) 写真2枚（40×30mm）＊3か月以内に撮影したもので、履歴書に使用したものと同じもの（裏に記名する）</p> <p>10) 受講試験票郵送用封筒（長形3号封筒120×235mm、404円切手貼付、住所・氏名を明記）</p>	
受講試験 内容	専門 科目	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の病態・生理、治療および診断に関する基礎的知識を問う。 ・感染予防と管理に関する基本的知識を問う。 ・感染予防と管理に関する設定状況における感染管理活動の展開能力や問題解決に必要となる論理的思考を問う。
	小 論文	<ul style="list-style-type: none"> ・看護に対する考え方、論理的思考を問う。

2) カリキュラム概要

(1) 教育目的

- ① 感染管理分野において、個人、家族及び集団に対して、医療関連感染予防のための高度な管理力及び高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- ② 感染管理分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- ③ 感染管理分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- ④ 感染管理分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

(2) カリキュラム

科目名		教科目名	時間数	
共通科目		1. 臨床病態生理学	40	380
		2. 臨床推論	45	
		3. 臨床推論：医療面接	15	
		4. フィジカルアセスメント：基礎	30	
		5. フィジカルアセスメント：応用	30	
		6. 臨床薬理学：薬物動態	15	
		7. 臨床薬理学：薬理作用	15	
		8. 臨床薬理学：薬物治療・管理	30	
		9. 疾病・臨床病態概論	40	
		10. 疾病・臨床病態概論：状況別	15	
		11. 医療安全学：医療倫理	15	
		12. 医療安全学：医療安全管理	15	
		13. チーム医療論（特定行為実践）	15	
		14. 特定行為実践	15	
		15. 指導	15	
		16. 相談	15	
		17. 看護管理	15	
専門科目	認定看護分野専門科目	1. 感染管理学	15	195
		2. 疫学・統計学	30	
		3. 微生物学	30	
		4. 医療関連感染サーベイランス	45	
		5. 感染防止技術	30	
		6. 職業感染管理	15	
		7. 感染管理指導と相談	15	
		8. 洗浄・消毒・滅菌とファシリティ・マネジメント	15	
	特定行為区分	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22	61
		2. 感染に係る薬剤投与関連	39	
演習・実習	統合演習		15	195
	臨地実習（認定専門分野）		150	
	特定区分実習		30	
総時間数			831	

* 共通科目380時間中の335時間はeラーニングで履修します。eラーニングは自施設あるいは自宅でパソコンやタブレットを使用して学習します。

* 〇〇部分は特定行為研修の科目です。

* 表中の1時間は45分で表しています。

受講試験会場案内

◎場所

公益社団法人 日本看護協会 神戸研修センター
(〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階)
※駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

◎アクセス方法

- 1) JR神戸線利用の場合 ; 灘駅下車 徒歩15分
- 2) 阪神電鉄利用の場合 ; 岩屋駅下車 徒歩10分



お問い合わせ

<神戸研修センター>
公益社団法人 日本看護協会 神戸研修センター 総務管理部
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1
国際健康開発センター4階
TEL : 078-230-3250 FAX : 078-230-3256